

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>研究の名称 膵癌切除後肺転移の臨床病理組織学的特徴に関する 後ろ向き観察研究</p> <p>研究の対象 2010年1月1日～2014年12月31日に膵癌で手術 治療を受けられた方</p> <p>研究の目的 膵癌は手術治療後も肝臓や腹膜など、様々な箇所に再発 を来しますが、肺転移再発に関してはまだまだ不明な点が 数多くあります。この研究では、膵癌手術治療後の肺転移 患者さんの特徴を明らかにするとともに、最適な治療法を 探索することを目的としています。</p> <p>研究の期間 2018年9月から2021年5月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 共同研究機関である横浜市立大学へのデータの提供は、 メールの添付ファイル（調査票）にて送付します。調査票 をファイルに保存する場合には、個人を特定する情報は削 除し、パスワードをかけ、本学の特定の関係者以外がアク セスできない状態で行います。対応表は、本学の個人情報 分担管理者が保管・管理します。</p>
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、治療歴、再発の有無、予後等
利用する者の範 囲	共同研究機関の名称及び研究責任者 横浜市立大学 遠藤 格 ほか 日本肝胆膵外科学会 高度技能専門医制度

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	認定修練施設 99施設
試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称	研究責任者 横浜市立大学 医学部消化器・腫瘍外科学 遠藤 格 浜松医科大学 外科学第二講座 助教 森田 剛文
試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停 止（受付方法含 む）	あなたの診療情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手また は閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：外科学第二講座 担当者：古橋 暁 TEL：053-435-2279 FAX：053-435-2273 E-mail：sfuruhas@hama-med.ac.jp